

6. 兵庫県多可町の寺社建築調査

岸 泰子

1. 概要

京都府立大学文学部歴史学科建築史研究室は、2022年度から兵庫県多可郡多可町の寺社建築調査をおこなっている。

この調査では、多可町内にある寺社の建造物の所在・分布を把握し、さらにその建築的・地域的・時代的特徴を明らかにすることを目的としている。

2. 内容

2024年度は以下の日程で調査を実施した。

日程 2024年6月14日（金）、2025年1月23・24日（金・土）

参加者 岸泰子（教員）、松岡茉陽琉（博士前期課程）、橋本唯（4回生）、岡橋莉奈、崎浜七夏（以上3回生）

2022年度に実施した悉皆調査をもとに抽出した寺社について、詳細な調査（二次調査、調査表作成、図面作成・実測、写真撮影）をおこなった。2024年度は中区奥中にある熊野神社などを調査した。なお、2024年度には、同町にある国の登録文化財候補物件（民家）の調査も実施した。

2025年度も調査を継続する予定である。



図1 奥中熊野神社本殿

編集後記

余裕をもって仕事に取り組みたい。一つ仕事が終わる度に今度こそはと思うが、今回も果たせなかった。文字通りバタバタ。年末から長い師走が続いている。一つの救いは、春からのフィールドワークに始まり、冬の集報に終わるこの一連の営みが、10号を越え、府大歴史学科の伝統として根付きつつあること。フィールドをご提供いただいた関係各所のご厚意に深く感謝申し上げたい。

なお本書の組版作業は、歴史学科文化遺産学コースの合同実習メニューとして学部生が Adobe 社の InDesign を利用しておこなっているが、もちろんそのままでは本にはならない。一書にまとめるにあたって力を尽くしてくれた大学院生の頑張りにも深く感謝したい。(い)

京都府立大学文学部歴史学科

フィールド調査集報 第 11 号

編集・発行 京都府立大学文学部歴史学科

〒606-8522 京都市左京区下鴨半木町 1-5

発行日 2025 年 3 月 31 日

印刷 株式会社 北斗プリント社

〒606-8540 京都市左京区下鴨高木町 38-2
